第12回 地域に飛び出す公務員を 応援する首長連合サミット

in 岐阜市



と き: 2023年5月13日(土)13:00~16:30

ところ:岐阜市役所(現地開催のみ)

プログラム

13:00 開会挨拶・出席首長紹介

代表 阿部 守一 長野県知事

首長連合提唱者 椎川 忍 一般財団法人地域活性化センター理事長

- 13:15 岐阜市紹介・サミットテーマ共有
- 13:40 地域に飛び出した公務員トーク
 - ① 三枝 大祐 氏
 - 一般財団法人塩尻市振興公社(派遣出向)/株式会社たのめ企画 共同創業者
 - ② 仙田 大騎 氏 愛知県犬山消防本部/一般社団法人 8knot 代表理事

14:40 休憩

坂井 孝行 氏

(新潟市職員/意識「他界」系 kakka/cafe kakka 店主)によるコーヒー提供 岐阜県関市役所スイーツ部の皆さんによるお菓子提供

- 14:55 施策調査報告
- 15:05 首長会議
- 16:30 閉会

参加首長一覧

山形県南陽市長 **白岩 孝夫** 福島県国見町長 引地 真 群馬県桐生市長 栃木県栃木市長 大川 秀子 荒木 恵司 東京都中野区長 酒井 直人 阿部 守一 長野県知事 長野県大町市長 牛越 徹 岐阜県関市長 尾関 健治 岐阜県飛騨市長 都竹 淳也 岐阜県岐阜市長 柴橋 正直 仲川 げん 兵庫県朝来市副市長 天野 修二 奈良県奈良市長 佐賀県嬉野市副市長 早瀬 宏範 岡山県真庭市長 太田昇

目次

♦	地域に飛び出した公務員トーク 登壇者	4
♦	首長会議	5
♦	欠席首長からのメッセージ	6
♦	地域に飛び出す公務員を応援する首長連合「三ツ星首長の基準」	-13
♦	地域に飛び出す公務員を応援する首長連合の概要	-14
♦	地域に飛び出す公務員を応援する首長連合のお約束	18
•	地域に飛び出す <u>公務員を応援する施策</u> 調査結果	-別 冊

地域に飛び出した公務員トーク 登壇者プロフィール

三枝 大祐 (さいぐさ だいすけ) さん

一般財団法人塩尻市振興公社(塩尻市から派遣出向)/株式会社たのめ企画 共同創業者



1989 年生まれ、1 児の父。長野県塩尻市北小野在住。京都大学経済学部を卒業し、2012 年 AGC 株式会社へ入社。 AGC では自動車ガラスの営業として新規顧客に対するバリューチェーンを確立。2017 年に塩尻市役所へ転職し I ターン移住。市役所入庁後は地方創生や官民連携領域で新規事業創出を手掛けながら、2022 年より振興公社へ出向し組織マネジメントやソーシャルビジネスのマネジメントをやってます。

仕事の他、2022 年に株式会社たのめ企画を共同創業して塩 尻産のナイアガラを使った発泡酒「ナイアガラホップ」の 商品企画にプロボノで携わり、また同年に長野県立大学大 学院ソーシャル・イノベーション研究科へ入学し学生にな るなど、多動に色々やってます。

仙田 大騎(せんだ だいき)さん

愛知県犬山消防本部/一般社団法人 8knot 代表理事



一般社団法人 8KNOT の代表理事仙田大騎です。

愛知県犬山市で消防職員として働きながら、岐阜県美濃加 茂市を拠点に一般社団法人の活動を行っています。

ビールが好きすぎて、法人の活動として、美濃加茂市の旧宿場町、中山道太田宿の古民家に地域の特産品を副原料とするクラフトビール醸造所を立ち上げました。(私が醸造長です。)

このクラフトビールの売り上げは、地域に還元していきますので「飲めば飲むほどまちが元気なる!」そんなクラフトビール作りをして、地域を盛り上げています。

皆様のご来店心よりお待ちしています!

首長サミット(首長会議) 15:05~16:30

【出席者】

司会(代表) 阿部 守一 長野県知事

山形県南陽市長 **白岩 孝夫** 福島県国見町長 引地真 栃木県栃木市長 大川 秀子 群馬県桐生市長 荒木 恵司 東京都中野区長 酒井 直人 長野県知事 阿部 守一 長野県大町市長 牛越 徹 岐阜県関市長 尾関 健治 岐阜県岐阜市長 岐阜県飛騨市長 都竹 淳也 柴橋 正直 奈良県奈良市長 仲川 げん 岡山県真庭市長 太田 昇

【議題】

- (1) 営利企業への従事許可等に係る課題と対応(施策調査報告結果を参考に)
 - ①首長連合としての国等への働きかけについて
 - ②各自治体として現時点での対応について
- (2) 人材の流動化への対応について
- (3) 首長連合の今後の活動の方向性について

欠席首長からのメッセージ

(以下、敬称略)

■北海道釧路市長 蝦名 大也

近年は複雑化する行政課題に対して、庁内関係部署だけではなく民間企業や団体など外部組織とも連携しながら、効果的な施策や事業の構築にあたっていくことが求められています。市職員が、目指すべきまちの将来像を描き市民と共有することで、まちづくりは進んでいくものと考えています。自分の住むまちに何が必要か、自分に何ができるのかを自ら考え、行動するスキルを磨いてください。これからも応援しています。

■北海道ニセコ町長 片山 健也

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」の開催を心からお喜び申し上げます。

日本社会にとって不可欠な「地方分権」が、未完のまま冬眠状態を続けています。こんな社会だからこそ、大胆な自治体改革が必要です。自ら考え行動する、自治のプロフェッショナルの皆さんが、一堂に会し語る「地域に飛び出す公務員」を応援する貴重な機会!

今こそ、住民自治を実践し、全国で変革の狼煙を上げましょう!!

■北海道東神楽町長 山本 進

第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

職員は「公務員」としてだけではなく、「住民」としての感覚を持ち、常に住民の立場になって、地域の中で一緒にまちづくりをしていかなければなりません。これからも自治体職員の地域での多様な活動を応援します!

今回のサミットに出席できず、まことに残念ではございますが、お集まりの皆様が有 意義な時間でありますことをお祈りいたします。

■山形県山形市長 佐藤 孝弘

アフターコロナに向け、今後は地域活動や市民活動の活発な展開が予想され、その中で、地方自治体と住民との関わり方は、これまで以上に濃密になると思われます。こうした中、地域に飛び出し住民目線で行政課題に取り組む公務員の存在は重要であり、それを後押しするこのたびのサミットは大変意義深いものです。

この度は出席できませんが、このサミットで得た成果を共有し、今後も共に地域に飛び出す活動に取り組んで行きましょう。

■福島県棚倉町長 湯座 一平

「自分たちの町は、みんなと一緒に"チーム棚倉"で創る」との思いで地域づくりをしてきました。

職員は、積極的に地域との関わりを持ち、公務員として、また一住民として活動をしなければなりません。

当たり前のように、地域の課題に果敢に取り組む公務員を応援します。

■埼玉県さいたま市長 清水 勇人

「第 12 回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」が盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。また、日ごろから地域の方とともに、様々な地域活動に尽力されている公務員の皆様に改めて敬意を表します。

さいたま市は本年、政令指定都市へ移行し、区制を施行してから 20 年の節目を迎え、 人口 134 万人を擁する都市へと発展を遂げてまいりました。

私は、「徹底した現場主義」、そして、市民、事業者、行政それぞれが自らの役割と 責任を果たし、それぞれが連携し、共に感じ共に汗を流し、様々な課題に取り組んでい く「責任と共感・共汗」を基本姿勢としています。

少子化や超高齢化の到来に加え、ポストコロナを見据えた新たな時代への対応が求められる中、職員が積極的に地域に飛び出し、地域の皆さんとともに汗を流すことは、大変重要なことであると考えています。今回のサミット通じて、地域に飛び出す公務員を応援する輪がさらに広がることを期待しています。

本日は残念ながら公務のため出席できませんが、サミットの御盛会とお集まりの皆様の更なる御活躍を心から祈念し、私からのメッセージとさせていただきます。

■埼玉県秩父市長 北堀 篤

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

私は、日頃より職員に対し、現場に直接行き課題を解決していく「現場主義」に取り組むよう指示しています。今後も「市民目線で開かれた市政運営」を目指し、日々尽力してまいります。

本日のサミットが、地域に飛び出す公務員の今後益々の活躍につながる有意義なもの になりますことをお祈りいたしております。

■埼玉県本庄市長 吉田 信解

第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」がここに盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、開催にご尽力いただきました皆様方に深く感謝を申し上げます。

残念ながら、本日は他の公務のため、サミットへの参加が叶いませんが、常に困難に立ち向かい、住民に寄り添いながら地域のためにご活躍される公務員の皆様の活動をさらに盛り上げ、全力で応援してまいります。

結びに、サミットのご盛会とお集りの皆様のさらなるご活躍を心からお祈り申し上げ、 私からのメッセージとさせていただきます。

■千葉県酒々井町長 小坂 泰久

近年当町においても、地域の中で互いに助け合い支えあう相互扶助の関係が薄れてきています。私は日頃から職員に対し「他人事」ではなく「自分事」として考え行動するようにと伝えていますが、こうした地域の課題解決のためにも、職員が地域に飛び出し、地域の悩みを自分事として感じる力を養うことが重要だと考えております。本日は出席が叶いませんが、本サミットのご盛会と、全国の地域に飛び出す公務員の皆様の益々のご活躍を御祈念申し上げます。

■千葉県栄町長 橋本 浩

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。

少子高齢化が進む現代において、公務員が職場を飛び出し、公務プラスワンの地域活動に積極的に参加することは、大変意義深いものと考えており、当町においても職員が地域活動に取り組む「地区ボランティア制」を導入することで、地域との協働を推進しているところです。

地域活動を行うことが、公務員の視野を広げひいては住民とともに自治を進めていく のに有益であることから、今後ますます公務員の活動の輪がさらに広がっていくことを 期待しております。

結びに、本日の首長連合サミットのご盛会と、皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

■山梨県北杜市 上村 英司

地域課題の解決や新たな価値の創造のためには、市民との協働によるまちづくりが不可欠です。

公務員の皆様には、ぜひ自ら地域に出て、地域住民と触れ合い、語り合うことで、市 民の「生の声」を聞いてほしいと思います。

そして、自分自身の殻に閉じこもることなく、考えを変え、行動を起こし、未来に向けて前向きに、勇気をもってチャレンジしていってください。 今後も皆さんを応援しています!

■石川県小松市長 宮橋 勝栄

サミットの開催を心よりお祝い申し上げます。今回は、地元の「お旅まつり」のため、 残念ながら出席が叶いませんでしたが、次回は、皆さんとともに熱い議論ができること を楽しみにしております。

本サミットが、皆様にとって有意義なものとなりますようお祈り申し上げますとともに、サミットをきっかけとして、地域に飛び出す公務員が増え、地域の元気につながっていくことを期待しております。

■愛知県大府市長 岡村 秀人

第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットin岐阜市の開催を心から お祝い申しあげます。

本市では職員が積極的に地域に飛び出し、自らが市民の役割を担い地域目線を獲得することで、常識にとらわれない新しい発想を生み出し、地域課題の解決に繋げていくことを目指しております。

本日のサミット開催によって、さらに多くの公務員が地域に飛び出し、活躍されます ことをご祈念申し上げます。

■愛知県高浜市長 吉岡 初浩

『第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット』のご盛会を心よりお 慶び申し上げます。

高浜市では、第7次総合計画の将来都市像として、「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」と定め、高浜市に関わるすべての人を一つの大家族 と見立てています。

私たちを取り巻く環境は多種多様で、刻々と変化しています。そのような状況だからこそ、よりよりまちづくりのためには、家族の一員である地域の方々と手を携えていくことが何より大切です。

これからも私たち首長は地域に飛び出す公務員を心から応援しています。

■滋賀県知事 三日月 大造

第12回首長連合サミットの開催を心からお喜び申し上げます。

滋賀県では、基本構想に掲げる「変わる滋賀、続く幸せ」の実現に向け、「シン・ジダイ」へ、新たな一歩を踏み出してまいります。「シン」には、新しい「新」、伸びる「伸」と様々な意思を込めており、「健康しが 2.0」へバージョンアップします。

いよいよ Beyond コロナへ。地域に飛び出し活動を続ける全国各地の公務員の皆さんを、大変心強く感じています。一緒に頑張りましょう!

■大阪府富田林市長 吉村 善美

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」のご盛会を心よりお祝い申し上げます。

長引くコロナ禍の影響を受け、地域においてはコミュニティの希薄化や社会的孤立の 増幅などの新たな課題が生まれています。本サミットを契機といたしまして、一人でも 多くの公務員が地域に飛び出し、これまでの経験を活かしながら、住民の一員として、 現状と課題を認識・共有し、地域の皆様とともに汗をかき、活力と魅力あふれる地域づ くりに尽力されることを期待しています。

結びに、ご参加の皆さまの更なるご活躍と本日のサミットが実り多いものとなることをお祈り申し上げまして、メッセージとさせていただきます。

■大阪府東大阪市長 野田 義和

地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットが開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

職員が率先して、地域に飛び出すことができる環境は重要であり、地域の担い手として地域とともに成長することができる「地域に飛び出す公務員」を今後とも応援します。 結びに、貴連合の今後益々のご活躍とともに、本日ご参会の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念いたします。

■兵庫県宍粟市長 福元 晶三

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」の開催を心よりお慶び申し上げます。地域活動に積極的に参加することにより、地域の魅力や課題など見えてくるものも多いと思います。地域から多くのことを学び、自分自身を更に大きく成長させ、行政サービスの向上につなげていってほしいと願っています。本サミットが実り多きものとなるようお祈り申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

■奈良県生駒市長 小紫 雅史

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」の開催を 心よりお慶び申し上げます。

公務によりどうしても出席できず申し訳ございませんが、地域に飛び出す活動をさらに進め、次回お話しできることを楽しみにしています。本市も「自治体 3.0 のまちづくり」を実現にむけ、日々市民協働を推進していきます。

皆様が全国の仲間の想いを各地域に持ち帰り、さらにご活躍されることを心よりご祈念申し上げます。

■和歌山県新宮市長 田岡 実千年

第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市が盛大に開催されますこと、心からお慶び申し上げます。

新宮市では新宮市人材育成基本方針を策定しており、その中でめざす職員像としまして「感謝と情熱と誇りを持って職務に取り組み、市民と向き合う職員」と定めております。自治体職員が積極的に地域の活動に関わり、官民一体となって地域を盛り上げていく想いが素晴らしい地域社会と導くものと考えます。

今回は他の公務のため、残念ながら出席することが叶いませんが、開催に際しまして 関係各位のご尽力に敬意を表しますとともにご参集の皆様方の今後ますますのご健勝を 心から祈念いたします。

■鳥取県知事 平井 伸治

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」の開催を心からお祝い申し上げます。

新型コロナが5類となり、これから経済、社会を元に戻し、地方を発展へと導くためには、我々公務員が地域活動に積極的に参画し、地域課題解決に向けて取り組む力をつけることが必要です。

本サミットの開催が、我々公務員、特に若手職員が、地域に飛び出し、地域活動に参画する運動の輪へと繋がっていくことを期待しています。

■鳥取県米子市長 伊木 隆司

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット」が、開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本市では「住んで楽しいまち よなご」を市の将来像とし諸施策を実施しておりますが、地域住民と行政の協働により地域の活性化を図っていくことは、人口減少や少子高齢化などの社会問題が進行する中において大変重要なことであります。今回のサミットを通じて、公務員の皆様同士の繋がりと活躍の場が一層広がり、地域の活性化が図られることを大いに期待しております。

結びに、本サミットの関係各位のご尽力に敬意を表しますとともに、参加される皆様のご発展とご健勝を心からお祈り申し上げ、私からのメッセージといたします。

■鳥取県倉吉市長 広田 一恭

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市」の開催を 心からお祝い申し上げます。

人口減少等により地域活動の担い手が減少する中で、公務員の皆様が地域活動に積極的に参画することは大変意義深いものと考えます。

本市においても、職員を対象に地域コミュニティを維持するための研修会を開催するなど、職員の地域活動への参画を促しており、これまで以上に地域活動への参画について期待しているところです。

最後に、皆様のご活躍と本日のサミットが実り多きものとなりますようお祈り申し上げます。

■広島県神石高原町長 入江 嘉則

本サミットの開催に心からお喜びを申し上げるとともに、日頃から地域活動にご尽力されている皆さまに敬意を表します。

広島県神石高原町では、人こそ町おこしのカギと信じ「誰もが挑戦できるまち」の創造に向けた取り組みを進めております。現在2期目となる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、地域の声を戦略に反映し町政への参画を促すため、住民の方のご意見を頂戴しました。コロナによる行動制限も緩和された今、戦略に掲げた事業を効果的に進めてまいります。本日は公務のため出席できませんが、皆さまの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

■高知県土佐市長 板原 啓文

この度、盛大にサミットが開催されますことを大変嬉しく存じます。

コロナ禍により、住民との距離が開く中、本連合の趣旨のとおり地域に入り込んで絆を深めることは極めて重要であり、また、そういった意識を持った公務員がいなければ地域との信頼関係を深めることは難しいということを再認識しております。

今回は参加ができませんが、皆様と思いは一つです。これからも市民のパートナーと呼ばれるよう地域に飛び出す公務員の活動をサポートしてまいります。

■佐賀県武雄市長 小松 政

「第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットin岐阜市」のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

職員も一市民、自分たちのまち、住みよいまちは自分たちの力で作っていくという高い志を職員に期待しています。

そして、本日お集まりの同志で思いを共有し、様々なアイデアが共鳴し合うことで 各々のまちづくりに繋がっていくこと、また、皆様の今後益々の活躍につながる有意義 なサミットとなりますことを心よりお祈りいたします。

■佐賀県嬉野市長 村上 大祐

コロナ禍を経て人と人とのつながりの大切さ、かけがえのなさに気づかされた私たち。 地域のつなぎ役として公務員の存在意義はますます高まったはずです。

「うれしいを、いっしょに。」一皆さんで「うれしい」ことを創っていきましょう。皆さんで「うれしい」を分かち合いましょう。ご盛会を心よりお祈りしております。

■熊本県合志市長 荒木 義行

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミットin岐阜市」の開催を心からお祝い申し上げます。

これからのまちづくりには、行政以外の様々な立場や視点を持つ地域の方や企業などの協力が必要不可欠です。

また、地方自治体の職員自身も地域の一員であることを自覚し、住民と一緒に活動することで、地域の課題を肌身に感じられます。そうして地域に溶け込む活動を通じニーズを的確に捉え、かつ、人脈を築いていけば、普段の仕事にもその成果は現れますので、職員の皆さまには是非頑張っていただきたいと思います。

最後になりましたが、サミットの御盛会と皆様の益々のご活躍を心からお祈り申し上 げます。

■宮崎県木城町長 半渡 英俊

第12回地域に飛び出す公務員を応援する首長連合サミット in 岐阜市が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

地域に飛び出してご活躍をされている公務員の皆様、事務局をはじめ関係者の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

また、昨年5月に本町で開催しました第11回首長連合サミットでは、多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

本町では、「人が元気、地域が元気、住んでよかったと思えるまちづくり」を合言葉に、町民と一緒になってまちづくりに取り組み、地域に飛び出だしていく仲間を応援していく所存です。

本日は、別公務のため参加が叶わず大変残念でございますが、地域に飛び出す公務員 を応援する首長連合の今後ますますのご発展と皆様のご健勝をご祈念申し上げましてお 祝いの言葉といたします。

地域に飛び出す公務員を応援する首長連合 三ツ星首長の基準

その1

首長も一住民である。首長自身が「地域活動をやっていますか」 と尋ねられて「はい」と元気よく返事できること。

その2

職員に公務とは別にプラスワンで一住民として役所を飛び出して 地域でのさまざまな活動を行うことをすすめている(呼びかけてい る)こと。

その3

職員自身が一住民として役所を飛び出して地域でのさまざまな活動をやっている動きが見えること

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」の概要

http://tobidasu-rengo.com/wp/

【設立趣旨】

公務員が自分の時間を活用して、一国民、一地域住民として、職場や家庭における役割に加え、 プラスワンとして、社会貢献活動、地域づくり活動、自治会、PTA、消防団、NPO 法人などの活動 に参画することは、国民、地域住民と思いを共有し、ひいては現場の国民目線、住民目線で行政を 推進することにつながる。

このことは、公務員のミッションを再確認し、行政のあり方を国民本位、住民本位に変えていく ためにきわめて有効であり、新しい公共や住民協働といった行政と国民、住民の間の新たなパート ナーシップを構築していくための政策を進めていく上でも重要なことである。

よって、ここに我々は意を同じくする仲間として、地域に飛び出す公務員の活動を応援していくための首長連合を結成し、それぞれの立場で次のような施策を積極的に講じていくことを宣言する。

地域に飛び出す公務員の活動を応援するため、

- 1 首長自らが先頭に立って運動を展開する
- 2 組織全体で応援できるような方策を講じる
- 3 その他、あらゆる方策を検討し、実施する

【設立年月日】 平成 23 年(2011 年) 3 月 17 日

【参加首長】(敬称略・順不同) **47名**(2023年5月13日現在)

代表・阿部守一(長野旦知事)

晶三

げん

雅史

伸治

一恭

隆司

嘉則

一夫

啓文

耕作

大祐

義行

英俊

実千年

代表	: 阿部守一	(長野県知事)	代	表代行:	都竹	淳也(岐	阜県飛騨市長)		
	都道府県	市町村	首長	5名		都道府県	市町村	首長日	氏名
1	北海道	ニセコ町	片山	健也	31	兵庫県	朝来市	藤岡	勇
2	北海道	東神楽町	山本	進	32	兵庫県	宍粟市	福元	晶三
3	北海道	釧路市	蝦名	大也	33	奈良県	奈良市	仲川	げん
4	山形県	南陽市	白岩	孝夫	34	奈良県	生駒市	小紫	雅史
5	山形県	山形市	佐藤	孝弘	35	和歌山県	新宮市	田岡	実千
6	福島県	国見町	引地	真	36	鳥取県		平井	伸治
7	福島県	棚倉町	湯座	一平	37	鳥取県	倉吉市	広田	一恭
8	栃木県	栃木市	大川	秀子	38	鳥取県	米子市	伊木	隆司
9	群馬県	桐生市	荒木	恵司	39	岡山県	真庭市	太田	昇
10	群馬県	上野村	黒澤	八郎	40	広島県	神石高原町	入江	嘉則
11	埼玉県	さいたま市	清水	勇人	41	愛媛県	西予市	管家	一夫
12	埼玉県	秩父市	北堀	篤	42	高知県	土佐市	板原	啓文
13	埼玉県	本庄市	吉田	信解	43	高知県	須崎市	楠瀬	耕作
14	千葉県	酒々井町	小坂	泰久	44	佐賀県	武雄市	小松	政
15	千葉県	栄町	橋本	浩	45	佐賀県	嬉野市	村上	大祐
16	東京都	中野区	酒井	直人	46	熊本県	合志市	荒木	義行
17	山梨県	北杜市	上村	英司	47	宮崎県	木城町	半渡	英俊
18	石川県	小松市	宮橋	勝栄					
19	長野県		阿部	守一					
20	長野県	大町市	牛越	徹					
21	岐阜県	関市	尾関	健治					
22	岐阜県	飛騨市	都竹	淳也					
23	岐阜県	岐阜市	柴橋	正直					
24	愛知県	高浜市	吉岡	初浩					
25	愛知県	岩倉市	久保E	日 桂朗					
26	愛知県	大府市	岡村	秀人					
27	滋賀県		三日月	月 大造					
28	大阪府	富田林市	吉村	善美					
					-				

野田 義和

谷口 芳紀

29

30

大阪府

兵庫県

東大阪市

相生市

【これまでの活動経過】

1. ホームページ、Facebook による情報発信

- ●ホームページ http://tobidasu-rengo.com/wp/
- Facebook https://ja-jp.facebook.com/tobidasurengo/

2011 年 3 月 10 日に首長連合ブログを開設し、連合参加首長のメッセージ、行事の案内等を順次掲載し、情報発信を続けている。 ⇒ 2018 年 6 月にサイトリニューアル

また、2017年6月にFacebookに首長連合ページを開設し、更なる情報発信に取り組んでいる。

2. 「iJUMP」(時事通信社インターネット行財政情報モニター)への連載

2011 年 7 月より、時事通信社が配信している「iJUMP(アイ・ジャンプ)」(インターネット行財政情報モニター)へ、連合参加首長のコラム等を掲載している。これまでに、以下 9 名のコラム、インタビューを掲載。

(敬称略・掲載順) ◆時事通信社 iJUMP http://jamp.jiji.com/info/

・多次 勝昭(兵庫県朝来市長) 「地域に飛び出す公務員を応援=首長連合発足に寄せて」

・荒木 義行(熊本県合志市長) 「目指すは『ドラえもん』のような職員づくり」

・小坂 泰久(千葉県酒々井町長) 「地域の相談に対応できる『総合職員』を育成」

・鈴木 英敬 (三重県知事) 「現場感覚磨き、地域に果実を」

・白石 勝也 (愛媛県松前町長) 「公務員も現場主義を強調」

・中村 時広(愛媛県知事) 「職員はどんどん現場に」

・鈴木 俊美(栃木県栃木市長) 「強く、やさしく、頼れるまちづくり」

・井原 巧(愛媛県四国中央市長) 「公務員と地域住民のつながりが地域の力」

・安田 公寛(熊本県天草市長) 「職員は地域のけん引役にし

3. 各自治体の応援施策調査(アンケート)の実施

参加首長に対して、各自治体における職員の地域活動等への応援施策に関するアンケート調査を実施。結果は各年度のサミットにおいて報告(サミット開催地等は次項を参照)。

2011 年度	31 自治体より回答。	
2012 年度	47 自治体より回答。	
2013 年度	50 自治体より回答。	
2014 年度	過去 3 年間の応援施策調査を深掘りするため、15 の施策を調査。	
2015 年度	「ボランティア休暇等」をテーマに調査を実施し、48 自治体より回答。	
2016 年度	度 「地域に飛び出す活動への評価と人事異動への反映」をテーマに調査を実施	
	し、60 自治体より回答。	
2017年度	「公務員の公共性のある組織での副業」をテーマに調査を実施し、47 自治体	

	より回答。			
2018 年度	「公務員の副業」をテーマに調査を実施し、46 自治体より回答。			
2019 年度	「公務員の福業ガイドラインの活用」をテーマに調査を実施し、45 自治体よ			
	り回答。			
2020 年度	「公務員の福業ガイドライン」」に関連した調査に加え、第1回から第3回			
	まで実施してきた地域に飛び出す公務員を応援する施策に関する一斉調査を			
	改めて実施し、39 自治体より回答。			
2021 年度	「地域に飛び出す公務員を応援する施策と課題」をテーマに調査を実施し、			
	69 自治体(参加首長 39、未参加首長 30)より回答。			
2023 年度	「営利企業への従事等の許可と課題」をテーマに調査を実施し、38 自治体及			
	び元職を含む公務員 192 人より回答。			

4. サミットの開催

連合参加首長が一堂に会して話し合い、交流する場としてサミットを開催している。

・第1回:	2012年1月28日	愛媛県松山市	首長 12 名、他約 100 名参加
•第2回:	2013年1月26日	福島県伊達市	首長 11 名、他約 100 名参加
·第3回:	2014年1月25日	千葉県山武市	首長9名、他約300名参加
•第4回:	2014年11月29日	兵庫県朝来市	首長 14 名、他約 160 名参加
·第5回:	2015年11月22日	滋賀県湖南市	首長 10 名、他約 100 名参加
·第6回:	2017年1月28日	千葉県酒々井町	首長 19 名、他約 140 名参加
•第7回:	2017年11月25日	北海道東神楽町	首長 10 名、他約 120 名参加
•第8回:	2018年11月17日	岐阜県飛騨市	首長 10 名、他約 100 名参加
•第9回:	2019年11月9日	山形県南陽市	首長8名、他約100名参加
·第 10 回:	2021年1月16日	奈良県生駒市	首長 18 名、約 100 名参加
		(オンライン)	
·第 11 回:	2022年 5月28日	宮崎県木城町	首長9名、約70名参加

(ハイブリッド) (うちオンライン首長3名、約40名)

【事務局】 全国の自治体職員有志 18 名で運営 事務局長:小池 貴浩(長野県)

(50 音順) ■連絡先: tobidasukk-staff@googlegroups.com

伊藤 洋平(元東京都多摩市)/ 今村 陽子(福岡県)/ 大橋 志帆(群馬県太田市)/川津 裕一(滋賀県栗東市)/郡司 千和美(神奈川県厚木市)/ 後藤 好邦(山形県山形市)/坂田 啓子(元佐賀県小城市)/須山 広周(愛媛県)/胎中 謙吾(奈良県奈良市)/谷畑 英吾(元滋賀県湖南市長)/谷口 安彦(滋賀県湖南市)/寺島 直樹(岡山県岡山市)/楢島 杏奈(東京都八王子市)/畑上 あづさ(岐阜県飛騨市)/幕田 典昭(福島県伊達市)/北澤 淳(長野県事務局)/宮本 武彰(長野県事務局)

「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」のお約束

(その1 呼び方)

この会は、「地域に飛び出す公務員を応援する首長連合」(以下「首長連合」という。)と呼びます。

(その2 設立の思い)

首長連合は、公務とは別にプラスワンで、一住民として役所を飛び出して地域でのさまざまな活動を行う公務員(以下「飛び出す公務員」という。)を応援するために設立しました。住民との協働(又は新しい公共)の実現を目指して。飛び出す公務員として活動をしていると、時として(又はしばしば)なんとなく居づらい思いをしたりして、自分はおかしなことをしてるんじゃないだろうか、と思うことがあります。そういうときに職場に理解ある上司がいてくれればとても大きな支えになります。それが自分の任命権者である知事や市町村長であればなお力強いものがあると思います。こんな私でもお役にたてるのであればその飛び出す公務員を応援しよう、という首長は、ある意味めずらしいのかもしれません。飛び出す公務員は正しい!そしてその人たちを応援しようという自分たちはもっと正しい、と信じる首長が集まってそれぞれの地域で行動しよう、というのが首長連合設立の思いです。

(その3 加入の条件)

次の3箇条を地元住民に約束し、事務局に「首長連合に参加する」旨の意志を伝えます。

- (1)設立の思いにこころから共鳴すること
- (2) 首長連合の活動を積極的且つ継続的に情報発信すること
- (3) 飛び出す公務員に対して、具体的かつ適切な応援施策を実施すること

(その4 活動の原則)

首長連合はゆるやかなネットワークです。それぞれの首長の責任において、それぞれの地域でその3の加入条件に掲げる活動を行います。

ただし、時々は首長連合として一緒に行動します。何か言いたい場合はどうか代表のところにどうぞ。ただし、こうしたゆるいネットワークの常として代表がなにほどのものであるわけじゃなく、だからといって、事務局が絶大な支配権を及ぼしているわけでもないことはどうか御了解ください。

ということは、たいていの場合、それぞれの首長の責任と判断において自分で考え自分で行動する、ということになります。 意外に大切な原則です。

(その5 代表)

とはいえ、組織ですので首長連合に代表を置くことにし、初代代表は古川康佐賀県知事とします。後任はその都度決めます。(2代目:平井伸治鳥取県知事 3代目:鈴木英敬三重県知事 4代目:阿部守一長野県知事)また、代表が都合の悪い場合に、代表の役割を担う、代表代行を置くことにし、対応したいと考えており、初代代表代行は谷畑湖南市長とします。後任はその都度決めます。(2代目:都竹淳也岐阜県飛騨市長)

(その6 事務局)

代表は首長ですが首長というのは自分だけではいろんなことができません。そこでお世話をする事務局を置くことにします。 その中に 1 名事務局長をおき、代表が選びます。

事務局長だけでは頼りないので全国の熱い職員にも事務局員をお願いすることになっています。自分とこの boss 以外と 仕事するのはけっこう新鮮だったりします。あまり気を遣わずにすみますし。

(その7 共鳴)

首長を引退したとき、選挙で不如意な結果に終わったときは、首長連合から脱退します。

ただし、それぞれが生涯にわたって飛び出す公務員を応援することにします。これは仕事ではなく、生き方への共鳴だから、 です。

(付 則)

このお約束にないことや疑義がでてきたときは、「ゆるく」「その都度」「適切に」の三つのキーワードに沿って解決を図ります。